

83

K2J-59

441



世界音樂全集

GESAMMELTE WERKE
DER WELTMUSIK

36

教育唱歌集

門馬直衛編

春秋社版

1931

SHAKAMURA



E13720455 梅澤 敬一 2023/10/21 17:38:33

て - ゆ - ら - ゆ - ら - みづのまにまに -
 て - ゆ - ら - ゆ - ら - みづのまにまに -

うかべてあそべる けいぶげきすのふね - ち
 うかべてあそべる しにかかんげんのふね - ち

らちらとかぜにちるよはなのゆ - き あ - -
 らちらちとぜにちるもみぢのにしき あ - -

あ - あ - あ - あな たのしけふのひ あ - -
 あ - あ - あ - あな たのしけふのひ あ - -

あ - あ - あ - うれしけふのひ や
 あ - あ - あ - たのしけふのひ や

花 戦

March movement

犬童球溪作歌

にしよりもひがしよりもきたりつどふをのこらがち
 きたよりもみなみよりもきたりつどふをのこらがき

りしけるはなをあつめたまのみせてなげあそぶ
 のえだをつつとまわびにげつおひつかけさわぐ

Chorus

おもしろのそのあそびいさましのそのあそび
 おもしろのそのあそびいさましのそのあそび

やがてこれおほぎみをまもりまつるますらをぞ
 やがてこれひのものとたでとならむもののふぞ

海は今さめて
夢路の間をいでぬ。
(合唱)(繰返し)
寄り来る波かへる波
さらりさらと響き
松の風そよと吹く
のどかなるけふの海や。

2. 網をつづる翁のかげ
あたたかなり岸邊、
沖には白帆ぞ
雲に消えゆく。
3. 海女の囁いたそがれつつ
燈火は見え初めぬ。
ほのかに月さへ
磯馴の松に。

【135】 舟 遊

1. 霞の衣八重重ねし
春の彌生の隅田河原。
波間をくぐりつつ
魚あさるは都鳥よ。
我等もいざこと問はむ。
ゆらゆら水にまかせて
ゆらゆら水のまにまに
浮べて遊べる
龍頭鷓首の船。
ちらちらと風に散るよ
花の雪
ああああああああ
あな樂し今日の日、
ああああああああ
うれし今日の日や。
2. きりのまがきの立ちこむるは、
秋の嵯峨野の大井川よ。
みぎはの草かげに
ひるもなきぬいとまつむし。
われをばいざ訪ひてまし
ゆらゆら水にまかせて、
ゆらゆら水のまにまに
浮べて遊べる
詩歌管絃の船。
ちらちらと風に散る
もみぢの錦。
ああああああああ
あな樂し今日の日、
ああああああああ
うれし今日の日や。

【136】 花 戦 (大童球溪作歌)

1. 西よりも 東よりも

来り集ふ男の子らが。
散りしける 花をあつめ
彈丸と見せて投げあそぶ。
面白のその遊び
勇ましのその遊び。
やがてこれ大君を
守りまつる丈丈夫ぞ。

2. 北よりも 南よりも
来り集ふ男の子等が、
木の枝を銃とまねび、
逃げつ追ひつ驅けさはぐ
おもしろ銃の其の其遊び。
勇ましのその遊び
やがてこれ日の本の
楯とならむものふぞ。

【137】 漂流の船 (小松玉巖作歌)

1. 泊りはいづこか
際涯さへ知らず。
ゆくては白波
五百重の波や。
故郷たち出で
幾日を海の上
鳥さへ見ざる
われらが船は。
2. 出でしは麗の
花咲く春日。
わけしは薄絹
霞のとばり。
明かしつ暮らしつ
幾日を海の上。
季節さへわかたぬ
われらが船よ。
3. 今宵は海原
静かに暮れて、
月さへ清らの
み空のさまや。
明けなばおぼなみ
また露わけつつ、
いづこをとめゆく
われらが船ぞ。

【138】 風 と 水 (旗野十一郎作歌)

(風) 咲きたつ花さへ
吹かれて薫る。
さしつぐ縁も
吹かれて繋る。
ほどよくふけふけ
あしたの風よ。
ほどよくふけふけ

夕べの風よ。
風を世にはうべも言へり。
天津祖の御息と、
(水) 巖せく谷川
流れて早し。
波よるささら江
流れて清し。
深山の花びら
浮け来る水よ。
さばしる鮎兒の
よるこぶ水よ。
古人はげにも言へり。
晝夜やまず遊くもの、

【139】 霜

1. 蓮はや枯れて
柳既に散りぬ。
空ははれ水は澄む、
草皆色どる。
月は冴え風冷えし
今朝霜の白さ。
2. おこたりに過ぎし
亂れ心今や
悔ひに消え夢とさむ、
胸はたしまりつ。
往來へはださぶし。
置く霜の清さ。

【後記】

此の“教育唱歌集”は素々福井直秋氏に依つて編纂される筈であつて、そう云ふやうに豫告されたが、色々な事情は編纂者を變へなければならなくなつた。私は自分が此の種の曲集の編者として餘り適當と考へてゐないが、春秋社の切なる依頼を断ち切ることも出来なくなつて、私は遂に此の“教育唱歌集”の編纂名義人になつた。編纂實務は春秋社編輯局に依つて行はれた。その編輯局は能力ある編輯員を持つてゐるから、充分に立派な曲集を編み得るし、今までも編んだが、今度は極めて短い時間内に於いてにも拘はらず、従つて多少の缺點を示すかも知れないにしても可成り立派に出来た。私は音楽教育者及び音楽的な家庭に之をすすめたい。



世界音樂全集 第三十六卷

編纂者 門 馬 直 衛
發行者 神 田 豊 穂
發行所 合 資 春 秋 社
東京市日本橋區高島
根野東京二四八六一

印刷所 清 揚 社
東京市牛込區矢來町三六

昭和八年十月十五日印刷
昭和八年十月三十日發行
非賣品